



たきおっ子

R8.9.28



その気持ちをカタチ（言葉や行動）に



2学期の始業式で、校長より「自分を大切に、他の人も大切に」という話をしました。

ある日の「保健日誌」を読むと、「下校前に、他の2年生と顔を合わせ、声をかけてもらおうと安心したとのこと。」と記載がありました。「保健日誌」とは、養護教諭が毎日記載する日誌です。その日の欠席状況だけでなく、保健室に来室した子供達の様子などが詳しく記録されています。

上記の記載内容は、体調不良で早退することとなった子供が下校する際に、同じ学年の子供達が会いに来て、顔を見て「お大事に。」とか「またね。」など声をかけたそうです。その行為が、早退する子供にとって「安心」につながったということでした。そこで、1つの詩を紹介します。

「行為の意味」 宮澤章二

あなたの心はどんな形ですかと	人に聞かれても答えようがない
自分にも 他人にも心は見えない	けれどほんとうに見えないのであろうか
確かに心はだれにも見えないけれど	心づかいは見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから	
同じように胸の中の思いは見えないけれど	思いやりは見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為なのだから	
あたたかい心が あたたかい行為になり	やさしい思いが やさしい行為になるとき
心も思いも、初めて美しく生きる	それは 人が人として生きることだ

この詩は、2011年東日本大震災直後、テレビのコマーシャルが自粛され、かわりに毎日流れていたメッセージの1つです。人がもつ「思いやりの心」がいかに大切であることを知ることができます。

心を言葉に、心を行動に。思いを言葉に、思いを行動に。その気持ちを形にしていきたい。そう思っています。そして、私はその当時からこの詩を、機会あるごとに目の前の子供達に紹介してきました。明日の事は誰にも分かりません。あたたかい心があたたかい行動につながり、やさしい思いがやさしい行動になるのです。2学期の始業式で話したように、「自分を大切に、他の人も大切に」する人になってほしいと願っています。

10月行事予定

2日(金)1・2年生見学旅行 5日(月)～たきおっ子いきいき大作戦 6日(木)クラブ活動
 7日(水)全校集会 13日(火)たきお元気クラブ交流、水泳授業 14日(火)児童集会
 19日(月)～人権旬間 20日(火)クラブ活動 30日(金)わくわくスマイルフェスティバル
28日(水)町人権教育授業研究会のため、1～4年生は3時間授業(給食あり)12時40分下校
5・6年生は4時間授業(給食あり)14時50分下校